



西側を急傾斜で守られた
F10,F11,F13,F15は二股川対岸
上流部の新政府軍の動きを牽制

F08,F09は鶺鴒山道及び山
道南側の緩斜面を側射

鶺鴒山道正面はF01,F12,F19が
進路を封殺

二股川河岸には陣地を設けず、河
岸から丘陵麓までを火制地帯とし
て新政府軍の行動を封殺した。

F01,F03は鶺鴒山道南側の緩
斜面を火制地帯として新政府
軍の進撃を阻止

F04,F18,F20は丘陵
端部を迂回を阻止